

# 2010年3月期 第2四半期決算説明会 「連結業績について」

---

2009年10月30日

取締役 常務執行役員 福永 哲弥



**住商情報システム株式会社**

Sumisho Computer Systems Corporation

---

【連結】

(単位:百万円)

	08年4月 ～ 08年9月	09年4月 ～ 09年9月	増減額	増減率
売上高	63,469	61,442	△2,026	△3.2%
売上総利益	14,700	13,872	△827	△5.6%
販管費	11,710	11,945	235	2.0%
営業利益	2,990	1,927	△1,063	△35.5%
経常利益	3,222	2,117	△1,104	△34.3%
四半期純利益	1,654	788	△865	△52.3%

【連結】

(単位:百万円)

	08年4月 ～ 08年9月 (構成比)	09年4月 ～ 09年9月 (構成比)	増減額	増減率
業務系 ソリューション	31,565 (49.7%)	28,847 (47.0%)	△2,718	△8.6%
ERP ソリューション	7,711 (12.1%)	8,328 (13.5%)	617	8.0%
プラットフォーム ソリューション	24,192 (38.2%)	24,266 (39.5%)	73	0.3%
合計	63,469 (100.0%)	61,442 (100.0%)	△2,026	△3.2%

## 売上高比較 -売上区分別-

【連結】

(単位:百万円)

	08年4月 ～ 08年9月 (構成比)	09年4月 ～ 09年9月 (構成比)	増減額	増減率
ソフトウェア開発	22,378 (35.3%)	22,574 (36.7%)	196	0.9%
情報処理	17,557 (27.7%)	17,736 (28.9%)	179	1.0%
システム販売	23,533 (37.1%)	21,131 (34.4%)	△2,402	△10.2%
合計	63,469 (100.0%)	61,442 (100.0%)	△2,026	△3.2%

〔受注高〕 ソフトウェア開発	27,835	25,864	△1,971	△7.1%
〔受注残高〕 ソフトウェア開発	11,421	10,319	△1,102	△9.6%

## 【連結】

(単位:百万円)

09年4月～09年9月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	14,814	8,282	5,751	28,847
ERPソリューション	6,291	310	1,727	8,328
プラットフォームソリューション	1,469	9,144	13,652	24,266
合計	22,574	17,736	21,131	61,442

08年4月～08年9月	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	16,099	8,914	6,551	31,565
ERPソリューション	5,147	461	2,102	7,711
プラットフォームソリューション	1,131	8,182	14,879	24,192
合計	22,378	17,557	23,533	63,469

差額	ソフトウェア開発	情報処理	システム販売	合計
業務系ソリューション	△1,285	△632	△800	△2,718
ERPソリューション	1,143	△150	△374	617
プラットフォームソリューション	338	962	△1,227	73
合計	196	179	△2,402	△2,026

【連結】

(単位:百万円)

	08年4月～08年9月		09年4月～09年9月		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
製造	18,604	29.3%	17,330	28.2%	△1,274	△6.8%
流通	13,772	21.7%	15,749	25.6%	1,977	14.4%
金融	8,562	13.5%	8,029	13.1%	△533	△6.2%
銀行	3,126	4.9%	3,371	5.5%	245	7.9%
証券	1,910	3.0%	1,370	2.2%	△539	△28.3%
信販・リース	1,424	2.2%	1,026	1.7%	△397	△27.9%
生保・損保	2,101	3.3%	2,259	3.7%	158	7.5%
通信・運輸	9,361	14.7%	8,725	14.2%	△635	△6.8%
電力・ガス	743	1.2%	848	1.4%	105	14.1%
サービス他	12,424	19.6%	10,759	17.5%	△1,665	△13.4%
合計	63,469	100.0%	61,442	100.0%	△2,026	△3.2%

※一部データの修正があり、前年同期の業種別売上金額に変更があります。



# 売上高分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~9月)

合計	20億円
<b>増加要因</b>	<b>+ 65億円</b>
➢業務系ソリューション ・流通業向け関連	+ 3億円
➢ERPソリューション ・製造業向け関連	+ 11億円
➢プラットフォームソリューション ・流通業向け関連	+ 17億円
➢会計基準変更による影響(工事進行基準適用)	+ 34億円
<b>減少要因</b>	<b>85億円</b>
➢業務系ソリューション ・製造業向け関連	31億円
・証券業向け関連	8億円
➢ERPソリューション ・流通業向け関連	8億円
➢プラットフォームソリューション ・ネットワーク機器関連	13億円
➢その他(サービス業、官公庁向け関連)	20億円
➢前期子会社吸収合併時の会計処理上の加算に係る反動減	5億円



# 売上総利益分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~9月)

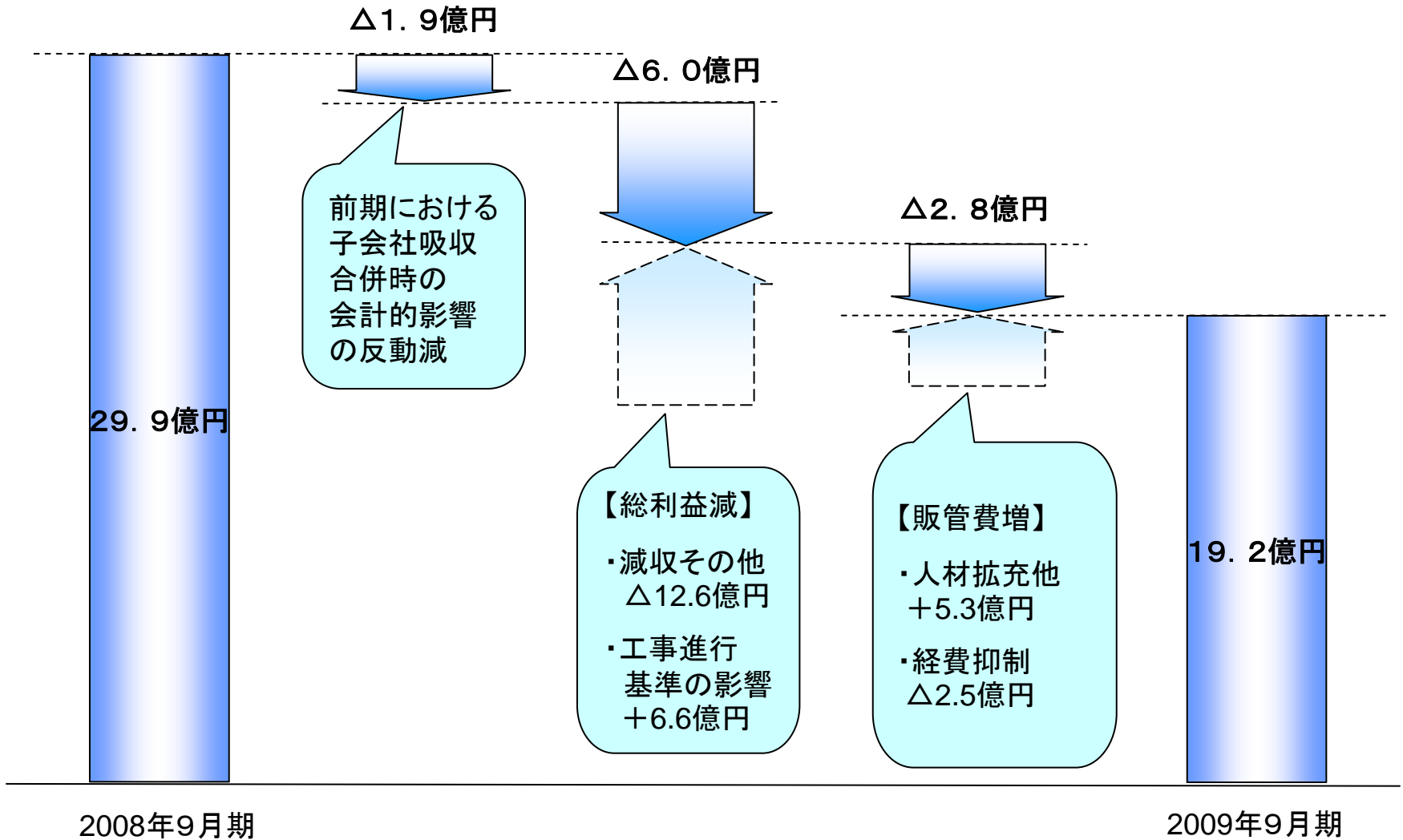
合計	8.3億円
<b>増加要因</b>	<b>+11.6億円</b>
▶業務系ソリューション ・流通業向け関連	+0.2億円
▶ERPソリューション ・製造業向け関連	+2.4億円
▶プラットフォームソリューション ・流通業向け関連	+1.6億円
▶会計基準変更による影響(工事進行基準適用)	+6.6億円
▶その他	+0.8億円
<b>減少要因</b>	<b>19.9億円</b>
▶業務系ソリューション ・製造業向け関連	8.7億円
・証券業向け関連	1.4億円
▶ERPソリューション ・流通業向け関連	2.7億円
▶プラットフォームソリューション ・ネットワーク機器関連	1.4億円
▶その他(サービス業、官公庁向け関連)	3.4億円
▶前期子会社吸収合併時の会計処理上の加算に係る反動減	2.3億円



# 販管費分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~9月)

<b>合計</b>	<b>+ 2 . 4 億円</b>
<b>増加要因</b>	<b>+ 5 . 3 億円</b>
➢人材力拡充関連費用	+ 2 . 6 億円
➢年金関連費用	+ 1 . 6 億円
➢次期システム関連費用	+ 1 . 1 億円
<b>減少要因</b>	<b>2 . 9 億円</b>
➢経費抑制	2 . 5 億円
➢前期子会社吸収合併時の会計処理上の加算に係る反動減	0 . 4 億円

# 営業利益分析 (対前年同期比 主要増減要因 4~9月)



【連結】

(単位:百万円)

	09年4月 ～ 09年9月 期初予想	09年4月 ～09年9月 実績	増減額	増減率(%)
売上高	61,000	61,442	442	0.7%
売上総利益	13,900	13,872	△28	△0.2%
販管費	12,400	11,945	△455	△3.7%
営業利益	1,500	1,927	427	28.5%
経常利益	1,700	2,117	417	24.5%
四半期純利益	750	788	38	5.1%

## 事業環境

- 経済全般：在庫調整の一巡、大企業を中心に一部持ち直し。  
設備投資は本格回復に至らず、雇用情勢は依然不透明
- 情報サービス産業：顧客企業のIT投資の検討再開が徐々に見受けられるものの具体的な投資支出については依然慎重

今下半期もIT投資動向は依然不透明な状況が継続

## SCSへの影響

- 輸出依存型の製造業他、一部業種ではIT投資抑制が継続
- 一方、内需関連の製造業、流通業他においては、中大型案件を中心にIT投資に前向き
- R&D関連IT投資・経営効率化及びグループ再編に伴う基幹システム更新は堅調

期初想定の範囲内

## 成長軌道の再構築

## 継続施策

- ターゲットビジネスの推進
- グローバルサービスの強化
- パッケージソフト事業の展開

## 09年度追加施策

- 顧客基盤の強化・拡充
- グループ総合力の発揮
- ソフトウェア開発の生産性向上



人材力の強化・職場環境の整備・経営インフラの高度化

## 業務系ソリューション

環境認識		施策
製造	自動車業界を中心とした輸出関連企業のIT投資は引き続き大幅抑制（ソフト受託開発・ITプロダクト販売は低迷）	<ul style="list-style-type: none"> <li>顧客企業の競争優位獲得に向けたR&amp;D領域のソリューションに経営資源を集中</li> <li>内製化率の管理強化など経費効率化に注力</li> </ul>
金融	保険業及び銀行業向けの特定顧客案件は堅調に推移したものの、証券業向けの減少などから全体としては厳しい環境が継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>銀行・生損保向けソリューション等に経営資源をシフト</li> </ul>
流通	主要顧客のIT投資需要は堅調 e-コマースなど 新規需要獲得に向けたIT投資に取り組む企業あり	<ul style="list-style-type: none"> <li>消費流通関連にフォーカス</li> <li>業務ノウハウの蓄積を通じて競争優位の獲得を図る</li> </ul>

## ERPソリューション

## 環境認識

ProActive  
ビジネス

- ・ 中長期的には成長市場と予測
- ・ 足元状況は潜在顧客の投資資本不足が懸念材料
- ・ 大企業・中堅中小企業ともに案件規模の縮小、案件検討期間の長期化が顕著

SAP  
ORACLE他  
ERPビジネス

- ・ 業務効率改善・コスト削減など経営体質強化のためのERP活用ニーズは依然根強い

## 施策

- ・ 「製販一体」による付加価値ソリューションの提供
- ・ 新販売管理モジュールの投入
- ・ ビジネスパートナー拡充の為の支援策強化
- ・ グローバル拠点及び業種テンプレートを活用した新規顧客の開拓
- ・ 周辺ソリューションを含めた総合提案活動の強化

## プラットフォームソリューション

## 環境認識

ネットワーク・セキュリティソリューション	ネットワーク関連、セキュリティ関連のITプロダクト販売はIT投資抑制の影響を受け需要低迷
データセンターソリューション	都市型データセンター移設案件の需要はあるものの、価格面においては競争激化
その他	厳しい景況感による需要減少並びにハードウェアのコモディティ化を背景に競争激化 一部勝ち組企業においては収益確保が見込まれる投資を実施



## 施策

- ・ 各種ITプロダクトの組み合わせによる独自の複合サービスを顧客ニーズに合わせて提供
- ・ 運用サービスの高付加価値化を提供
- ・ 「仮想化」「クラウド」をテーマにマーケティング戦略を推進
- ・ 勝ち組企業・学術関連向けを中心に提案活動を注力
- ・ 顧客の経営改善効果の最大化を図るべく、最先端の製品技術に当社独自技術を組み合わせたサービスを提供



- 東京事務所の移転
  - ・移転先：東京都江東区豊洲
  - ・移転時期：2010年秋予定
  
- CSKホールディングスとの業務・資本提携に向けた基本合意書締結
  - ・業務提携・資本提携・人材交流にかかる検討協議を開始
  - ・業務提携委員会の設置

【連結】

(単位:百万円)

	08年4月 ~09年3月	09年4月 ~10年3月 (予想)	増減額	増減率
売上高	134,263	134,000	△263	△0.2%
売上総利益	32,155	31,800	△355	△1.1%
販管費	23,126	24,300	1,174	5.1%
営業利益	9,028	7,500	△1,528	△16.9%
経常利益	9,523	7,800	△1,723	△18.1%
純利益	3,961	4,000	39	1.0%

当第2四半期までの業績は概ね予想の範囲内であり、現時点で通期の業績見通しに変更はありません。

金融	09.09.09	スイフト・ジャパンとグローバル資金管理ソリューションの共同提供開始
ProActive	09.10.07	株式会社東京証券取引所のグループ共通業務システムとして「ProActive E2」が本番稼動開始
サービス	09.07.14	「Google Apps Premier Edition」のグローバル販売開始
サーバ・ストレージ	09.07.13	サーバ内蔵型(PCIe)SSD製品、「ioDrive Duo」の販売開始
	09.07.15	マラソンテクノロジーズ及びマイクロソフトとWindows Server® 2008 のフォールトトレラント分野にて協業
	09.08.04	DataCoreSoftware社製ストレージ仮想化ソフトウェア「SANmelody/SANsymphony」のアカデミック向けライセンスを販売開始
	09.09.16	米国DataDirect Networks,Inc.と販売代理店契約を締結
	09.09.28	仮想サーバ環境での安心・安全な業務システム構築・運用の実証実験を実施
	09.10.26	Zeus Technology 社製ソフトウェア・ロードバランサを搭載したアプライアンス製品の販売を開始

ネットワーク	09.10.20	日立電線ネットワークスと検疫ネットワークソリューションの提供で協業開始
OSS	09.08.25	ミドルウェア/SOA分野におけるオープンソース・ソフトウェアの商用サポート・コンサルティングサービスを提供開始
セキュリティ	09.10.14	株式会社アンラボとのセキュリティ監視サービスにおける協業の開始
Curl	09.08.11	RIA(リッチ・インターネット・アプリケーション)向け表機能コンポーネント「RIAGrid」の販売を開始
その他	09.07.04-12	[CSR活動] スペイン・ビルバオ交響楽団 日本公演協賛
	09.08.20	東京事務所移転に関するお知らせ
	09.09.08	株式会社CSKホールディングスとの業務提携に向けた協業開始に関するお知らせ
	09.09.15	「次世代育成支援対策推進法」認定マーク(愛称:くるみん)取得
	09.09.30	株式会社CSKホールディングスとの業務・資本提携に向けた基本合意書締結に関するお知らせ

今後とも皆様のご支援  
ご鞭撻を賜りますよう  
よろしくお願い申し上げます。